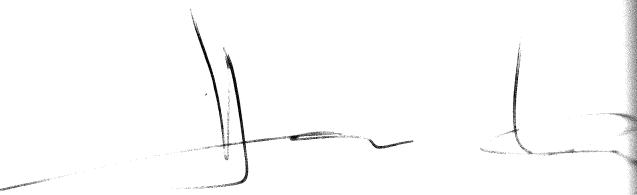




ハンス・カン

カンさんは、1927年のウィーン生れ。1955年芸大教授として来日して以来150回以上におよぶ全国的な演奏活動をつづけ、その後一度帰国され、今春再び来日されたもので、帰国後の研さんぶりが期待されます。いかにもウィーンらしいおおらかな心持よく親しめる演奏で好評を博しています。



青木十良

大正4年東京に生れ、チェロをフィッシャー、鈴木二三雄の両氏に師事し、昭和12年にデビューして以来、数少いチェリストの中でも、堅実な奏法とひたむきな精進で高く評価されています。またフォンテーヌ創立來のメンバーで独奏、クワル텟等でもめざましい活躍をしています。

